

雄武地域マリンビジョン検討 かわら版

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。

雄武町のホタテ被害の支援対策が決定しました！

昨年12月に発生した低気圧による時化の影響で、大きな被害が出ているホタテ漁業について約6億9千万円の補正予算を計上することを8月4日（火）に行われた議会臨時会で決定しました。

被害の最小限を目的に行ったホタテ稚貝の足し蒔きに対し、漁協へ無利子で5億円を融資するほか、加工場の経営安定化による雇用の維持を目的に約1億2千万円の補助金など各種支援が行われます。



新鮮なホタテを漁協からみなさまに ~ホタテ町民無料配布~



7月4日（土）にホタテの無料配布が実施されました。
—昨年から毎年行っているこの活動は、ホタテに被害があった今年も、雄武漁協が町民に感謝の気持ちを示したいとのことで行われ、袋詰めしたホタテを雄武町内の約1,800世帯に配布しました。



※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されたところであります。

寒いけど大盛況！

～第37回おうむ産業観光まつり～

第37回おうむ産業観光まつりが6月27日（前夜祭）、28日（本祭）の2日間で開催されました。特産品売り場のテントでは、毛ガニや雄武のブランド鮭「雄宝」などの海産物が割安で販売されました。

また、雄武の海産物をたくさん使った「おうむの浜焼き」や大胆に毛ガニが入っている「ジャンボカニ汁」も行列が出来るほどの大人気でした。お祭り当日は気温が1桁まで落ちるほどの低気温となりましたが、大勢の人が足を運びました。

昨年2月18日に採取し、冷凍保存していた流水を展示しました。触ったり、写真を撮ったりする人もいて、大人気でした。



漁港をきれいに ～漁港清掃活動～



6月20日（土）の雄武漁港をかわきりに続々と他の漁港でも清掃活動が行われています。

この活動は、雄武漁協女性部や各漁港の船頭会が中心となり、50年以上続けられています。

毛ガニやホタテでおもてなし ～オホーツクサイクリング前夜祭～

オホーツクサイクリングが7月11日・12日に行われ、その前夜祭が10日にスタート地点である雄武町で行われました。漁協青年部・女性部は500人を超えるサイクリストにカニ汁やホタテ焼きなどで、サイクリストに「おもてなし」をしました。



意見・感想など、ご遠慮なく下記へお寄せ下さい。



うまいもんまつりが今年も9月27日（日）に開催されます。みなさんぜひ足を運んでください。

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp